

- 23日に中国政府は、米国からのおよそ750億米ドル相当の輸入品に対し最大で10%の関税の上乗せを行うなど米国への対抗措置を発表。トランプ政権はさらなる対抗措置を発表。
- VIX指数や米10年国債利回りの動きをみる限り、市場でリスク回避の動きが加速しているとはいえないものの、市場の懸念が急速に高まる可能性も考えられ、当面は両者の動きを注視する必要。

23日にNYダウは623ドル安

23日の米国株式市場でダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）は前日比-623ドルと、3日ぶりに大幅に反落しました。

同日に中国政府は、米国からのおよそ750億米ドル相当の輸入品に対し最大で10%の関税の上乗せを9月1日と12月15日の2回に分けて行うとしたほか、1月以降停止していた米国の自動車等への5%から25%の関税の上乗せを12月15日から再開すると発表しました。今回の措置は、米国が中国からの輸入品3,000億米ドル相当の一部に9月1日から、残りに12月15日から10%を課税することへの対抗措置としています。

その後、昼前にトランプ大統領が中国への対抗措置をとると表明したことで米国株式市場は急落しました。中国側の対抗措置は市場である程度予想されていたものの、これに対しトランプ大統領が対抗措置を直ちに表明することは予想外であったとみられます。米国株式市場の取引終了後にトランプ政権は、中国からの2,500億米ドル相当の輸入品に対する現在25%の関税を10月1日から30%へ引き上げるほか、9月1日と12月15日に新たに発動する3,000億米ドル相当への関税を10%から15%へ引き上げると発表しました。

これを受け、日本時間26日早朝の外国為替市場で1米ドル＝104円台後半まで円高米ドル安が進行しており、国内株式市場は大幅下落が予想されます。

当面VIX指数や米金利の動きを注視する必要

当面の米国株式市場は、米中貿易摩擦をめぐる両国の応酬に影響され不安定な展開が続くと考えられます。

こうしたなか、S&P500種指数のオプションから算出された変動性で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数や、米金利の動向が注目されます。

23日にVIX指数は上昇したものの、5日の24.59を下回る水準にあります。また、米10年国債利回りは15日に一時1.47%台まで低下したものの、その後はおおむね1.50～1.66%台での推移が続いています。こうした両者の動きをみる限り、市場でリスク回避の動きが加速しているとはいえません。

ただし、VIX指数がさらに上昇し、米10年国債利回りがさらに低下するようであれば市場の懸念が急速に高まる可能性も考えられることから、当面は両者がこういった水準を維持できるか注視する必要があります。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

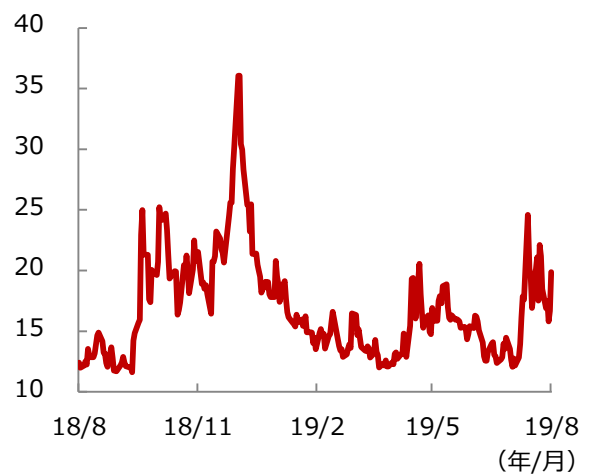
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

NYダウと米金利の推移



※期間：2018年8月23日～2019年8月23日（日次）

VIX指数の推移



※期間：2018年8月23日～2019年8月23日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.052% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、年率2.09%となります。

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

● 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

● 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

● 投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ダウ・ジョーンズ工業株価平均は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。